

令和8年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立阿賀小学校
(阿賀中学校区)

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	+3.1	+0.6
令和7年度	-2.8	-6.0
令和6年度	+3.3	+3.6
令和5年度	+7.8	+5.5
令和4年度	+5.4	+4.6

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと --- 全国平均 --- 県平均 --- 本校 本校 64 % 全国 60.9 % 県 64 %	重点課題 ◎引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。(設問2四)【書くこと】(正答率38.4%, 無回答率5.5%) ◇文脈に即して漢字を正しく書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみることに課題がある。(設問2三イ)(正答率37.0%, 無回答率9.6%) 改善の方策 ◎文章の書き方の形式や文字数を提示し、参考にさせる。情報の中から伝えたい内容に合うようなキーワードとなる言葉に線や印をつけ、それを使って書くことができるようにする。 ◇国語科の学習で、見通しをもたせながら漢字テストを継続して行いつつ、キュービナを利用し、基礎的な学力を身につけていく。 検証 ◎設定した単元テストの重要問題(全学年, 2学期)目標60% 全国学力(設問2四)(第5, 6年, 12月)目標60% ◇漢字まとめテスト(全学年, 2学期)目標80%
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 --- 全国平均 --- 県平均 --- 本校 本校 57 % 全国 56.4 % 県 58 %	重点課題 ◎異なるものを比べる場合には、基準や単位などを揃えること、その過程を説明することに課題がある。(設問3(3))【数と計算】(正答率37.0%, 全国との差-7.0) ◎◇体積の意味理解・必要な情報を取捨選択する力に課題がある。(設問1(3))【図形】(正答率26.0%, 全国との差14.1%) 改善の方策 ◎相対的な大小関係を理解できるよう、「1」を基準としてどのくらいの量にあたるのかを、数直線図を用いて視覚的に捉えられるようにする。 ◎長さ、かさ、重さ、面積、体積などの基準となる単位を体感させ、量感を養う。 ◇知識・技能の定着の徹底を図り、情報が多くある問題を解く場面を単元ごとに取り組む。 検証 ◎設定した単元テスト(全学年, 2学期)平均点85% ◎◇全国学力(設問3(3))(第5, 6年, 12月)目標80%

【来年度に向けて】